名 称	構造式	区分	性 状	毒性	主な用途
名 称 5-イソシアナト-1-(イソ シアナトメチル)-1,3,3 -トリメチルシクロヘキサン		区 分原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観:無色~薄い黄色の液体 沸点:310℃ 融点:-60℃ 密度:1.058 g/cm³(20℃) 相対蒸気密度:7.67(空気=1) 蒸気圧:0.0635 Pa(20℃) 溶解性:水約15 mg/L(23℃) エステル、ケトン、エー	<u>原体:</u>	主な用途 ポリウレタン原料、接着剤、表面処理剤
		引火点:155℃ 安定性・反応性 水中で徐々に反応する。 酸、アルコール、アミン、 塩基、アミド、フェノール、 メルカプタンと激しく反応 し、中毒、火災及び爆発 の危険をもたらす。			

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD50 (Lethal Dose 50)又はLC50 (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、 経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒性	主な用途
2ークロロピリジン		原体及びこれを	(原体)	原体:	ピリチオン(殺
		含有する製剤	外観:ピリジン臭の無色の液	急性経口毒性	菌剤)の製造、
			体	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	ピリプロキシフェ
	.NCI			ラット 342	ン等の殺虫剤
			沸点:170℃ (760 mmHg)		の製造。
				急性経皮毒性	
	[ا ا		融点: -46.5℃	$ m LD_{50}(mg/kg)$	
				<u>ウサキ゛ <200</u>	
	•		密度:1.205 g/cm³(15℃)		
				急性吸入毒性	
			相対蒸気密度:3.93(空気=1)	$LC_{50}(mg/L(4hr))$	
	化学式 C₅H₄ClN			<u>ラット >0.472 ~ <1.18</u>	
	分子量 113.54		蒸気圧:2.18 mmHg	(= $>$ 100ppm/4hr \sim	
	CAS No. 109-09-1			<250ppm/4hr)	
			溶解性:水;27 g/L	(蒸気)	
			エタノール、エーテル		
			に可溶	皮膚腐食性	
				ウサギ なし(強度の刺激性)	
			引火点:64℃		
				眼刺激性	
			安定性•反応性	ウサギ 重篤な損傷	
			_		

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区分	性 状	毒性	主な用途
(ジクロロメチル) ベンゼン	化学式 C ₇ H ₆ Cl ₂ / C ₆ H ₅ CHCl ₂ 分子量 161.03 CAS No. 98-87-3		外観:刺激臭のある無色の 液体 沸点:205℃ 融点:-17℃ 密度:1.26 g/cm³ 相対蒸気密度:5.56(空気=1) 蒸気圧:0.5 hPa (20℃) 溶解性:水;200mg/L (20℃)。 アルコール、エ	LD ₅₀ (mg/kg) マウス 2,460 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) 知見なし 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) マウス 0.18 (= 27ppm/4hr) (蒸気) 皮膚腐食性 ウサキ なし(重度の刺激性) 眼刺激性 ウサキ 軽度の刺激性	ベンズアルド及び塩化ベンズ 使用、工業用体

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構造式	区 分	性 状	毒性	主な用途
(トリクロロメチル) ベンゼン	CI C	原体及びこれを含有する製剤	外観:刺激臭のある無色~ 黄色の液体 沸点:221℃ 融点:-5℃ 密度:1.4 g/cm³ (20℃) 相対蒸気密度:6.8(空気=1) 蒸気圧:0.2 hPa (20℃) 溶解性:水;53 mg/L (5℃)、	LD ₅₀ (mg/kg) ラット 702 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサキ 4,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット 0.53(=64 ppm/4hr) (蒸気) 皮膚腐食性 ウサキ あり(軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサキ 重篤な損傷	塩ルングのは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、 経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構造式	区分	性 状	毒性	主な用途
2ーヒドロキシエチル=アク リラート	H_2C OH	原体及びこれを 含有する製剤	(原体) 外観:特徴的な臭気のある 無色の液体 沸点:210℃ (1,013 hPa)	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 548	ポリマー製造の コモノマー、塗 料及び接着剤 等の樹脂改質 剤、UV 硬化用
			融点: −60.2℃	急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) <u>ウサキ゛ 154</u>	反応性希釈剤
	化学式 C ₅ H ₈ O ₃ 分子量 116.12 CAS No. 818-61-1		密度:1.1 g/cm³ (25℃) 相対蒸気密度:4.0(空気=1)	急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット 1.87~18.52(ミスト)	
			蒸気圧:7.0 Pa (25℃) 溶解性:水;混和、1000 g/L (25℃)。通常の有		
				眼刺激性 ウサキ゛ 重篤な損傷	
			安定性·反応性 自然重合		

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構造式	区 分	性状	毒性	主な用途
名 称 2ーヒドロキシプロピル=アクリラート	相2C CH ₃ CH ₃ CH ₃ CH ₂ =CHCOOCH ₂ CH(CH ₃)OH 分子量 130.14 CAS No. 999-61-1	区 分 原体及びこれを含有する製剤	(原体)	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 1,290 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサキ 168 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット >0.263mg/L/8hr (蒸気) 皮膚腐食性 ウサキ あり 眼刺激性 ウサキ 重篤な損傷	主な用途 熱(生 2 年 2 年 3 年 4 年 4 年 5 年 7 年 8 年 7 年 9 年 9 年 9 年 9 年 9 年 9 年 9 年 9 年 9
			加熱/光/過酸化物により 重合の可能性;強酸/強 塩基/強酸化剤/過酸化 物と激しく反応。		

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区分	性 状	毒性	主な用途
N-(2-アミノエチル) エタ ン-1, 2-ジアミン	H ₂ N NH ₂ NH ₂ 化学式 C ₄ H ₁₃ N ₃ / NH ₂ CH ₂ CH ₂ NHCH ₂ CH ₂ NHC ₂ 分子量 103.17 CAS No. 111-40-0	原体及びこれを含有する製剤	外観:特徴的な臭気のある 無色〜黄色の粘調な 吸湿性液体 沸点:207℃ (常圧) 融点:-39℃ 密度:0.96 g/cm³ (20℃) 相対蒸気密度:3.56(空気=1) 蒸気圧:31 Pa (25℃) [他の データ:37 Pa (20℃)]	LD ₅₀ (mg/kg) ラット 1,080 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサキ 1,090 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット > 2.6 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサキ あり 眼刺激性 ウサキ 重篤な損傷	主に紅剤、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区分	性 状	毒性	主な用途
名 称エタンー1, 2ージアミン	構造式 NH ₂ NH ₂ 化学式 C ₂ H ₈ N ₂ 分子量 60.12 CAS No. 107-15-3	原体及びこれを含有する製剤		原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 866 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサキ 560 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット 6.9 ~ 13.9 (蒸気) 皮膚腐食性 ウサキ あり 眼刺激性 ウサキ 重篤な損傷	主な用途 キポ化繊し着剤は、 を選出を は、
			する。中位に強い塩基であり、有機塩素系化合物、 強い酸化剤及び酸と反応 する。 pH:11.8 (5 g/L)		

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区分	性 状	毒性	主な用途
ジエチル=スルフアート		原体及びこれを	(原体)	原体:	強力なアルキル
		含有する製剤	外観:特徴的な臭気のある	急性経口毒性	化(エチル化
			無色の油状液体、空	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	剤。フェノール
	$\mid H_{3}C \longrightarrow C$		気との接触により茶色	ラット 880	アミン及びチス
	0-8-0		に変色。		ール類のエ
	$ \begin{array}{c c} H_3C \longrightarrow O \\ O-S-O \\ \parallel \\ O \longrightarrow CH_3 \end{array} $			急性経皮毒性	ル化誘導体
	$O \longrightarrow CH_3$		沸点:209℃(分解)	$\mathrm{LD}_{50}\mathrm{(mg/kg)}$	調製に使用。
	0		融点:-25℃	<u>ウサキ゛ 706</u>	料、医薬品、
			密度:1.17 g/cm³ (25℃)		薬、ファインケ
			相対蒸気密度:5.3(空気=1)		カル工業で
				$LC_{50}(mg/L(4hr))$	範囲に使用。
	化学式 C ₄ H ₁₀ O ₄ S / (C ₂ H ₅) ₂ SO ₄		蒸気圧:20 Pa (20℃)	ラット 1.58 ~ 3.16 (ミスト)	4級アンモニ
	分子量 154.18				ム塩化合物
	CAS No. 64-67-5		溶解性:水,反応(7g/L,20℃		合成に使用。
				ウサギ なし(強度の刺激性)	
			25℃)の半減期は		
			1.7 時間)。エタノ		
			<u> </u>	ウサキ゛ 重篤な損傷	
			ル、エチルエーテル		
			に混和。		
			引火点:104℃ (c.c.)		
			安定性•反応性		
			加熱すると分解;アンモニ		
			ア、強酸化剤、強塩基及		
			び金属粉末と激しく反応;		
			水と反応して硫酸及びエ		
			タノールを生成。		

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50% 致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N, Nージメチルプロパンー		原体及びこれを	(原体)	原体:	結合剤、イオン
1, 3ージアミン		含有する製剤	外観:アンモニア臭のある無	急性経口毒性	交換物質、凝結
	H_3C N NH_2		色の液体	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	剤(水処理)、化
	$N \longrightarrow NH_2$			ラット 410	粧剤、洗濯・洗
	\sim		沸点:135℃		浄剤(ベタイン
	CH ₃			急性経皮毒性	類)、ガソリン及
			融点:-70℃	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	び他の燃料添
				ラット $>$ 400 \sim <2,000	加物、ポリウレタ
	化学式 C ₅ H ₁₄ N ₂ / (CH ₃) ₂ NCH ₂ CH ₂ CH ₂ NH ₂		密度:0.82 g/cm³ (20℃)	(実質 1,000 ~ 2,000)*1	ン繊維及び潤
	分子量 102.18				滑剤、染料、農
	CAS No. 109-55-7		相対蒸気密度:3.5(空気=1)	急性吸入毒性	薬、写真及び織
				$LC_{50}(mg/L(4hr))$	物工業で用いら
			蒸気圧:8 hPa (20℃) [他の	ラット >4.31 (蒸気)	れる薬品等の
			データ:1.3 kPa	(推定 24.8)*2	生產中間体等。
			(30°C)]		
				皮膚腐食性	
			溶解性:水;混和 (20℃)	<u>ウサキ゛ あり</u>	
			アルコール、エーテ		
			ルに可溶。	眼刺激性	
				ウサギ 重篤な損傷	
			引火点:35℃ (c.c.)		
			安定性•反応性	 *1:1,000mg/kg で死亡例が見	
			水溶液は中程度の強さの	られなかった。	
			塩基。強力な酸化剤、	*2:LC ₅₀ は 10.0mg/L/4hr を上	
			酸、酸塩化物、酸無水物	回るものと考えられた。	
			と反応。		

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区分	性 状	毒性	主な用途
く酸化リチウム		原体及びこれを	(原体)	原体:	写真の現像液
		含有する製剤	外観:無色~白色の吸湿性	急性経口毒性	アルカリ電池
			の結晶	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	他のリチウム
	Li⁺ OH⁻			<u>ラット 210</u>	の製造に使用
	21 011		沸点:924℃で分解		触媒、グリー
			融点:422.83℃ (1013.25	急性経皮毒性	の製造等にも
			hPa)	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	用。
	化学式 LiOH			知見なし	
	分子量 23.95		密度:2.54 g/cm³		
	CAS No. 1310-65-2		相対蒸気密度:-	急性吸入毒性	
				$LC_{50}(mg/L(4hr))$	
			蒸気圧:-	<u>ラット 0.96 (ダスト)</u>	
			溶解性:水;12.8g/100 mL	皮膚腐食性	
			(25℃)。エタノール	<u>in vitro</u> あり	
			に難溶。	$\underline{\text{Corrositex}^{\text{TM}}}$	
			引火点:一	眼刺激性	
				ウサギ 重篤な損傷	
			安定性•反応性		
			24℃以上に加熱すると分		
			解し、有毒ガスを発生。水		
			溶液は強塩基性。酸と激		
			しく反応。アルミニウム、ス		
			ズ、亜鉛を腐食し、引火性		
			/爆発性ガスである水素を		
			発生。強力な酸化剤と反		
			応。		
			pH:約 12 (50℃, 50 g/L)		

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構造式	区 分	性 状	毒性	主な用途
く酸化リチウム一水和物		原体及びこれを	(原体)	原体:	リチウムイオ
		含有する製剤	外観:無色~白色の吸湿性	急性経口毒性	電池、ステア
			の結晶	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	ン酸リチウム
	Li—OH • H ₂ O			ラット ♂ 491、♀ 368	のリチウム石
		ļ,	沸点:924℃(分解)		んの製造、ク
				急性経皮毒性	ース及び炭
			融点:450~471℃	$ m LD_{50}(mg/kg)$	ガス吸収剤
	化学式 LiOH·H ₂ O			ウサギ200 mg/kg で死亡例は	製造に使用。
	分子量 41.96		密度:1.51 g/cm³	なく、3,000 mg/kg で前	
	CAS No. 1310-66-3			例が死亡。	
			相対蒸気密度:1.4(空気=1)		
				急性吸入毒性	
			蒸気圧:-	$LC_{50}(mg/L(4hr))$	
				ラット >6.15(ダスト)	
			溶解性:水;191 g/L (20℃)		
			エタノールに微溶。	皮膚腐食性	
				<u>in vitro</u> あり	
			引火性及び発火性:不燃性	<u>CorrositexTM</u>	
			安定性•反応性	 眼刺激性	
			水溶液は強塩基性で、酸	動物(種類不明) 重篤な損傷	
			と激しく反応する。強酸化		
			剤と反応する。		

- ※ dou 急性毒性: 単回投与(暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒性	主な用途
, 2, 3ートリクロロプロパン		原体及びこれを	(原体)	原体:	ポリスルフィド及
		含有する製剤	外観:特徴的な臭気のある	急性経口毒性	びヘキサフルス
			無色の液体	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	ロプロピレン等
	CI Y CI			<u>ラット 190</u>	のポリマー製造
	<u> </u>		沸点:156℃		の際の架橋剤
	CI			急性経皮毒性	他の化学物質
			融点:−14℃	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	の合成中間体
				<u>ウサキ゛ 880</u>	溶剤、洗浄剤
	化学式 C3H5Cl3 / CH2ClCHClCH2Cl		密度:1.39 g/cm³ (20℃)		剥離剤
	分子量 147.43			急性吸入毒性	
	CAS No. 96-18-4		相対蒸気密度:5.1(空気=1)		
				<u>ラット ♂ 6.99(=1,140 ppm/</u>	
			蒸気圧:0.45 kPa (20℃) [他		
			のデータ:0.29 kPa		
			(20 °C), 0.49 kPa		
			(25°C)]	ウサギ なし(軽度の刺激性)	
			溶解性:水;1.8 g/L (20℃)	眼刺激性	
			エタノール、エチル	ウサギ 軽度の刺激性	
			エーテルに溶解。ク		
			ロロホルムに混和。		
			引火点:73℃ (c.c.)		
			安定性•反応性		
			アルカリ(土類)金属、酸		
			化剤と激しく反応。		

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構造式	区 分	性 状	毒性	主な用途
上酸化アルミニウムナトリウ		原体及びこれを		原体:	サイズ剤(硫)
`		含有する製剤	外観:斜方晶系、白色の吸	急性経口毒性	バンドと共用
	±		湿性粉末又は粒状塊	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	中性サイジン
	Na ⁺			知見なし	を行うと、充っ
			沸点:一		剤の歩留りが
				急性経皮毒性	がり永久紙が
	$O = AI^- = O$		融点:1,650℃	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	られる。)、水
				知見なし	浄水用(硫酸
			密度: 4.63 g/cm ³ 、> 1.5		ンドが節約で
			g/cm³ (20°C)	急性吸入毒性	る。)、土壌硬
	化学式 AlNaO2			$LC_{50}(mg/L(4hr))$	剤、セメント
	分子量 81.97		相対蒸気密度:-	知見なし	合剤
	CAS No. 1302-42-7			I de de A Lu	
			蒸気圧:-	皮膚腐食性	
			N. 6-13	<u>ウサギ あり</u>	
			溶解性:水;易溶、水溶液は		
			強塩基性。アルコ		
			ールに不溶。	ウサギ 重篤な損傷	
			引火点:-		
			安定性•反応性		
			酸と激しく反応し、アルミ		
			ニウム、スズ、亜鉛に対し		
			て腐食性。アンモニウム塩		
			と反応し、火災の危険を		
			発生。		
			pH>13.5		

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

H ₂ N	主な用途	毒性	性状	区 分	構 造 式	称	名
化学式 C ₆ H ₁₈ N ₄ 分子量 146.23 CAS No. 112-24-3	エポキシ樹脂 化剤及びそ中間体。製細の 繊維産業及接着剤用助 を は は は は は は は は は は は は は は は は は は	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 1,400 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサギ 1,720 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) 知見なし 皮膚腐食性 ウサギ あり	を (原体) 外観: 黄色味をおびた油性 の液体、僅かにアミン 臭 沸点: 278℃ 融点: 12℃ 密度: 0.98 g/cm³ (20℃) 相対蒸気密度: 5.05 (空気=1) 蒸気圧: 0.013 mbar (20℃)、 15 mbar (50℃) 溶解性: 水;完全に混和する。エタノール、酸に可溶。 引火点: 135℃ (c.c.) 安定性・反応性 強塩基性物質であり、酸と 激しく反応。アルミニウム、 銅、亜鉛を腐食。強酸化	原体及びこれを	H ₂ N	ス(2-アミノエ	N, N′ ービス

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区分	性 状	毒性	主な用途
ホスホン酸	HO H	原体及びこれを含有する製剤	・(原体) 外観:白色の高吸湿性・潮解性結晶性塊 沸点:180℃超で分解 融点:約73℃ 密度:1.65 g/cm³ 相対蒸気密度:2.8(空気=1) 蒸気圧:<1 hPa (20℃) 溶解性:水;非常によく溶ける、4,250 g/L (20℃)。アルルに易溶。 引火点:>100℃ (c.c.) 安定性・反応性 酸化剤、気中の酸リントの酸とより酸化、空され、リントのでは、100℃のでは、	LD ₅₀ (mg/kg) ラット 1,720 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット >5,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット 2.06(ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ あり In vitro EpiDerm™ あり 眼刺激性 知見なし	塩定触剤ル面(水元塩等)。 塩の水剤、カー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒性	主な用途
レソルシノール		原体及びこれを	(原体)	原体:	染料、化粧品、
		含有する製剤	外観:微白色のフレーク状又	急性経口毒性	写真用試剤、紫
		(20%以下を含	は粉末状固体	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	外線吸収剤、ゴ
	ÓН	有するものを除	(20%水溶液)無色~	ラット 370	ム・タイヤ及び
		<₀)	薄黄色の溶液		木材用接着剤
				急性経皮毒性	等の合成原料と
			沸点:277.5℃ (1,013 hPa)	$ m LD_{50}(mg/kg)$	して使用。樹脂
				ウサキ゛2,830	及びゴムの製
	ОН		融点:110℃		造原料として使
	OH			急性吸入毒性	用。
			密度:1.278 g/cm³ (20℃)	$LC_{50}(mg/L(4hr))$	
				ラット >1.95(ミスト)	
	化学式 C ₆ H ₆ O ₂		相対蒸気密度:-		
	分子量 110.11			皮膚腐食性	
	CAS No. 108-46-3		蒸気圧:0.065 Pa (25℃)	ウサギ なし(軽度の刺激性)	
			 溶解性:水 717 g/L(25℃)	眼刺激性	
				ウサギ 重篤な損傷	
			引火点:-		
				20%製剤:	
			安定性•反応性	眼刺激性	
			環境中の pH 及び温度条	ウサギ 中等度の刺激性	
			件下で容易に加水分解を		
			受ける官能基を有さない		
			ため、加水分解は起こら		
			ないと予想される。		
			(10%水溶液)pH:4.5		

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構造式	区 分	性 状	毒性	主な用途
$1 - (3 - 7 \mu \mu - 2 - \nu)$ ジル) $-4' - \nu$ アノー $2' - \nu$ メチル $-6' - (メチルカル$	0	原体及びこれを 含有する製剤		原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♀ >2,000	農薬(殺虫剤)
バモイル) -3-[[5-(トリ フルオロメチル) -2H- l, 2, 3, 4-テトラゾール -2-イル]メチル] -1H	N F F		沸点:測定不能(沸騰せず に230℃から分解)	急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♂♀ >2,000	
ーピラゾールー5ーカルボ キサニリド	CH ₃ N-N		融点:226.9~229.6℃	急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr))	
	N N N		密度:1.52 g/cm³ (20℃)	ラット マ♀ >5.01(ダスト)	
	CI			皮膚腐食性 ウサギ なし(軽度の刺激性)	
	化学式 C ₂₂ H ₁₆ ClF ₃ N ₁₀ O ₂ 分子量 544.88 CAS No. 1229654-66-3		蒸気圧:3.2×10 ⁻⁶ Pa (20℃) 4.6×10 ⁻⁶ Pa (25℃) 2.3×10 ⁻⁶ Pa (50℃) (いずれも外装法に よる)	ウサキ゛ なし	
			溶解性:蒸留水 (pH 6.31): 1.2 mg/L (20℃)、 蒸留水(pH 4, 7): 1.0 mg/L (20℃)、 蒸留水(pH 9):1.3 mg/L (20℃)		
			安定性: (熱)230℃から分解 し始める。 反応性: ー		

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名 称	構造式	区 分	性 状	毒性	主な用途
4' - (シアノメチル) - 2ーイソプロピルー $5,5$ ージメチルシクロヘキサンカルボキサニリド				原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット >2,000	歯磨き、洗口液の口腔ケア用品等の調合香料の原料
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	H CN			急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット >2,000	
	O			急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット >5.06(ダスト)	
	化学式 C ₂₀ H ₂₈ N ₂ O 分子量 312.45 CAS No. 1857331-83-9		溶解性:水;微溶(2 ppm 以 下)	皮膚腐食性 ウサキ゛なし	
				眼刺激性 ウサキ゛ 軽度の刺激性	

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名 称	構造式	区 分	性状	毒性	主な用途
2, 3, 3, 3ーテトラフルオロー2ー(トリフルオロメチル)プロパンニトリル		原体及びこれを含有する製剤	外観:無色気体 沸点:-4.7℃ 融点:- 密度:1.35 g/mL (液体)、 8.11 g/L (気体、常 圧、25℃) 相対蒸気密度:-	急性吸入毒性	高圧絶縁トランス等、電気設備の絶縁封入ガス

- ※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表する。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。29

名	称	構 造 式	区 分	性 状	毒性	主な用途
無水酢酸0.2	2%以下を含		これを含有する製		原体:	脱水剤、中和
有する製剤			剤	外観:刺激臭のある無色の		剤
		0 0		液体	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	
					ラット 630	
		H_3C O CH_3		沸点:139℃		
		1130 0 0113			急性経皮毒性	
				融点:-73℃	$\mathrm{LD}_{50}(\mathrm{mg/kg})$	
					ウサキ゛ 4,000	
		化学式 C ₄ H ₆ O ₃ / (CH ₃ CO) ₂ O		密度:1.08 g/cm³ (20℃)		
		分子量 102.09			急性吸入毒性	
		CAS No. 108-24-7		相対蒸気密度:3.5(空気=1)		
					<u>ラット 2.1 (蒸気)</u>	
				蒸気圧:0.5 kPa (20℃)		
					皮膚腐食性	
				溶解性:水;分解(2.6 wt%,		
				20℃;加水分解を		
				伴う場合 120 g/L,		
				20°C)	ウサキ・・ヒト 重篤な損傷	
				アルコール、エーテ		
				ル、クロロホルムに		
				可溶。	急性吸入毒性	
					$LC_{50}(mg/L(4hr))$	
				引火点:49℃ (c.c.)	ラット 7.3(ミスト)	
				安定性·反応性	皮膚腐食性	
				水と激しく反応し、酢酸と 熱を生成。	ウサギ なし(軽度の刺激性)	
					眼刺激性	
					ウサキ なし	
					0.2	

- ※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
- ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。